

カップリングタイプ8TC

8TC寸法図

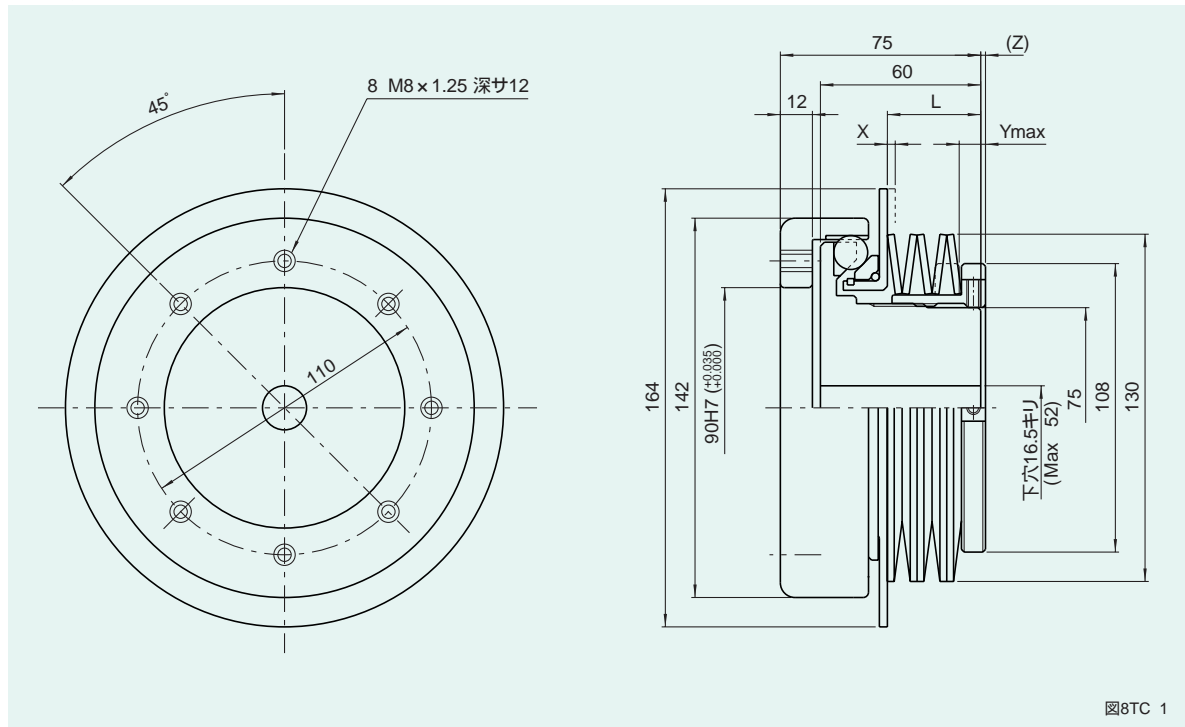
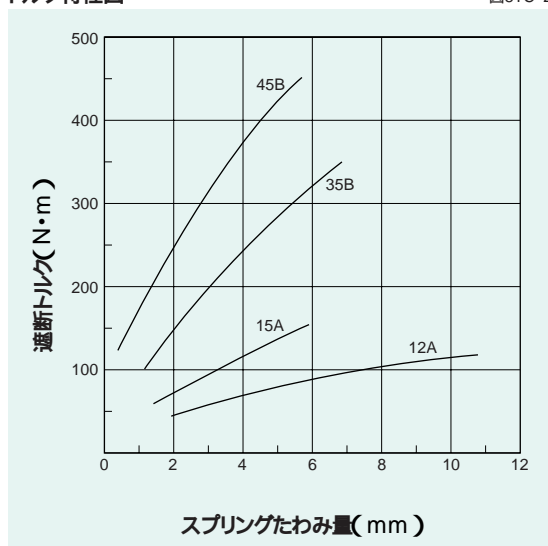


図8TC 1

トルク特性図

図8TC 2



寸法表

表8TC 1

型 式	遮断トルク調整範囲 (N・m)	L (mm)	X (mm)	Ymax (mm)	Z (mm)
8TC-12A	40 ~ 120	35.0	1.7	10.8	2.5
-15A	60 ~ 150	36.0	2.7	5.9	1.6
-35B	100 ~ 350	35.0	1.7	6.9	1.8
-45B	120 ~ 450	36.0	2.7	5.7	0.9

特性表

表8TC 2

特 性	単 位	数 値
トルク調整ナットネジピッチ	mm	2
最大許容偏角誤差	deg	1.2
最大許容すきま誤差	mm	±2
最大許容平行誤差	mm	0.1
最大許容回転数	r.p.m.	500
慣性モーメント	kg・m ²	1.4 × 10 ²
質 量	kg	5.3

(1N 0.102kgf)

注意事項

- 締結要素の選定と取扱いが適正でない、所期の性能が得られないことがありますので充分注意してください。
- 取付ボルトの長さは、取付タップ深さを確認してから決定してください。もしボルトが長すぎると、フランジとボスはロックされ回転不能になります。
- トルク調整後、セットボルトの締付を確実に行ってください。

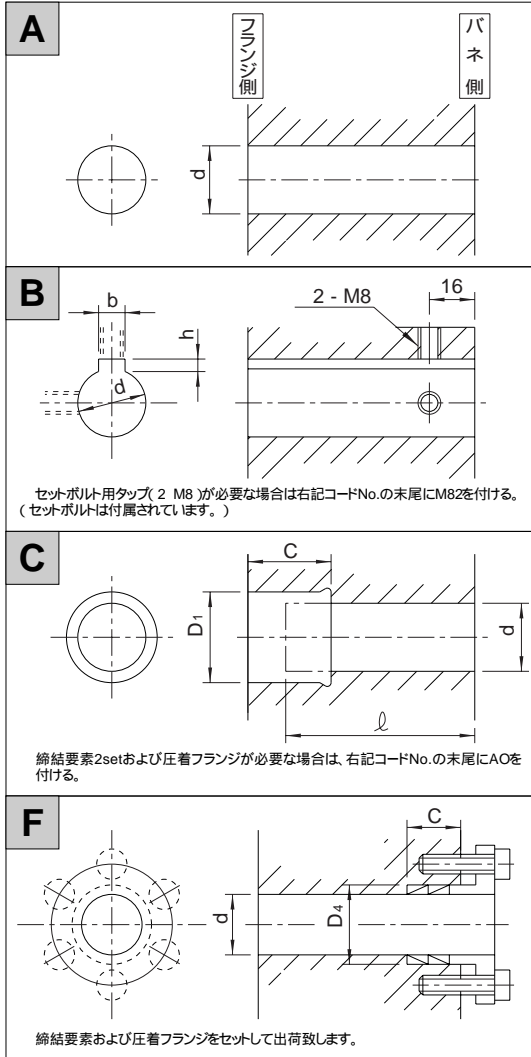
X : 過負荷が作用すると、過負荷検出パネルがXmm移動します。この移動を利用して、検出スイッチを用い、運転の制御をしてください。

(Z) : この寸法は、スプリング自由高さ時のトルク調整ナット突出量です。遮断トルクを算出する場合は、このZ寸法を参考としてください。

Ymax : この寸法は最大遮断トルク時のトルク調整ナットの締込み量です。この値以上締込みますと、動作不能となりますので注意してください。

軸穴形状

図8TC 3



軸穴形状コード一覧表

(単位:mm) 表8TC 3

No.	d	コード No.	
1	30H 7	08TC-30H 7	
2	32H 7	-32H 7	
3	35H 7	-35H 7	
4	38H 7	-38H 7	
5	40H 7	-40H 7	
6	45H 7	-45H 7	
7	50H 7	-50H 7	

No.	d	b × h	コード No.
1	30H 7	8Js9 × 3.3	08TC-30K 8 J
2	"	10Js9 × 3.3	-30K 10J
3	32H 7	"	-32K 10J
4	35H 7	"	-35K 10J
5	38H 7	"	-38K 10J
6	40H 7	12Js9 × 3.3	-40K 12J
7	45H 7	14Js9 × 3.8	-45K 14J
8	50H 7	"	-50K 14J

No.	d	D ₁	C	ℓ	コード No.
1	30H 7	35H 7	27	49	08TC-S 303527
2	32H 7	36H 7	"	"	-S 323627
3	35H 7	40H 8	30	"	-S 354030
4	38H 7	44H 8	"	"	-S 384430
5	40H 7	45H 8	"	"	-S 404530
6	45H 7	52H 8	38	46	-S 455238

No.	d	D ₄	C	コード No.
1	30H 7	35H 7	17	08TC-G 303517B 0
2	32H 7	36H 7	"	-G 323617B 0
3	35H 7	40H 8	19	-G 354019B 0
4	38H 7	44H 8	"	-G 384419B 0
5	40H 7	45H 8	"	-G 404519B 0
6	45H 7	52H 8	24	-G 455224B 1

(注)上記コードは標準的な加工例です。取付軸長さℓとシムリングのセット数により、穴径深さCが決まります。

オプション

軸取付フランジ

図8TC 4

コード No.)

08TC-C d O

注)圧着フランジと締結要素(2セット)が付属されます。

表8TC 4

軸径 dH7 (mm)	C ± 0.2 (mm)	(参考) 伝達トルク N·m	(参考) ボルト締付トルク N·m
30 ^{+0.021} / _{+0.0}	17	343	14
35 ^{+0.025} / _{+0.0}	19	382	14
40 ^{+0.025} / _{+0.0}	19	578	14
45 ^{+0.025} / _{+0.0}	25	833	34

ボルトの締付トルクは、DIN912-10.9に従ってください。

